



平成27年 8月 13日

各 位

会 社 名 ラオックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 羅 怡文
(コード番号 8202 東証第2部)
問合せ先 取締役管理本部長 矢野 輝治
(TEL 03-6852-8881)

業績予想の修正および特別利益、特別損失の計上に関するお知らせ

1. 業績予想の修正について

最近の業績動向等を踏まえ、平成27年2月12日に公表した平成27年12月期（平成27年1月1日～平成27年12月31日）の連結業績予想を下記の通り修正致しましたのでお知らせ致します。

平成27年12月期通期連結業績予想数値の修正（平成27年1月1日～平成27年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	70,000	4,550	4,550	4,200	7.71
今回修正予想 (B)	90,000	9,000	9,000	8,300	13.13
増減額 (B-A)	+20,000	+4,450	+4,450	+4,100	—
増減率 (%)	28.6	97.8	97.8	97.6	—
(参考) 前期実績 (平成26年12月期)	50,196	1,736	1,778	1,242	2.28

2. 修正の理由

平成27年12月期第2四半期連結累計期間におきまして、政府の訪日旅行プロモーションや、航空路線の拡大、クルーズ船の大幅な寄港数増加、査証緩和の効果、消費税免税制度の拡充と円安傾向による訪日ショッピング人気等、による訪日外国人観光客の順調な増加及び新店の出店などを背景に、「国内店舗事業」の業績が大きく向上致しております。

その結果、本日公表の「平成27年12月期第2四半期決算短信」の通り、去年同期より大幅な増収増益を達成致しました。引き続き「国内店舗事業」は順調に推移することが見込まれる為、平成27年2月12日に公表した「平成27年12月期の連結業績予想」の修正を行うことと致しました。

*上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

3. 特別利益及び特別損失について

当社は、平成 27 年 12 月期第 2 四半期連結会計期間（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日）において、特別利益及び 特別損失を計上致しましたので、お知らせ致します。

(1) 特別利益の内容

中国子会社において建物附属設備および器具備品等について実施した減損損失の国際財務報告基準に基づく戻入があり、減損損失戻入益として 105 百万円を計上致しました。第 2 四半期連結累計期間においては、第 1 四半期連結会計期間に計上した 100 百万円とあわせ、205 百万円計上致しております。

(2) 特別損失の内容

当社が加入いたしております第二東京都電機厚生年金基金は平成 27 年 7 月 22 日の代議員会で解散を決議いたしました。これにより同基金解散に伴う当社加入員への不利益が見込まれる金額の一部補填に係る費用として、厚生年金基金脱退損失引当金繰入額を 170 百万円計上致しました。

(3) 業績への影響

本件につきましては、本日公表の「平成 27 年 12 月期第 2 四半期決算短信」に反映しております。

以 上